



# CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 グランドチャンピオンシップ 2019 DUNLOP 杯 ビギナーチャンピオンシップ 2019 大会特別規則書

## 公示

本競技会は、CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 グランドチャンピオンシップ 2019、DUNLOP 杯 ビギナーチャンピオンシップ 2019 大会特別規則、および 2019 年 筑波ロードレース選手権シリーズ特別規則に基づいて開催される。

## 第 1 章 競技規則

### 第 1 条 大会名称

CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 グランドチャンピオンシップ 2019  
CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 ビギナーチャンピオンシップ 2019

### 第 2 条 主催

株式会社ホンダ・レーシング  
〒351-0024 埼玉県朝霞市泉水 3 丁目 15 番 1 号  
TEL : 048-461-8781 FAX : 048-469-0306

### 第 3 条 承認

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)  
〒104-0045 東京都中央区築地 3-11- 築地スクエアビル 10 階  
TEL : 03-5565-0900 FAX : 03-5565-0907

### 第 4 条 開催日

2019 年 11 月 23 日 (土)

### 第 5 条 開催地

筑波サーキット 〒304-0824 茨城県下妻市村岡乙 159

### 第 6 条 競技会の組織

大会役員は、プログラムに示す。

### 第 7 条 開催レース

CBR250R Dream Cup グランドチャンピオンシップクラス  
CBR250R Dream Cup ビギナーチャンピオンシップクラス  
筑波サーキットコース 2000 12 周 (1 周/2,070m)  
参加可能車両 : CBR250R

- 参加料金 …15,000 円 (税込)
- 参加資格 …①グランドチャンピオンシップは、各サーキットのシリーズランキングにおいて主催者の認定を受けた者に限る。
  - ②ビギナーチャンピオンシップクラスは、2019 年度開催レースに 4 レース以上参加実績があること。(複数サーキット合計可)
  - ③2019 年度の MFJ 競技ライセンス (国内、フレッシュマン、ジュニア可) 保持者。
  - ④満 20 歳未満の者は、保護者の承諾を必要とする。
  - ④出場資格年齢条件は、12 歳以上の者が出場できる。
    - ※2019 年 1 月 1 日時点での年齢で区分する。
  - ⑤シーズン中に各施設の基準タイムを上回っても、ビギナーチャンピオンシップにエントリーを認める。
  - ⑥2019 年にエキスパートクラスに参戦してポイントを獲得した者は、ビギナーチャンピオンシップにエントリーできない。
  - ⑦過去にビギナーチャンピオンシップにて 3 位以内に入賞した戦歴がある者は、2019 年のビギナーチャンピオンシップにエントリーできない。

## 第 8 条 参加申込み

- 1) 申込用紙に必要事項を記入し、代金と共に現金書留にて期間中に申込まなければならない。(期間内必着)
- 2) ピットクルーは当該年度有効な MFJ ピットクルーライセンスを所持しているピット要員を最低 1 名登録すること。最大 3 名までの登録ができる。
- 3) 筑波ライセンスを持っていないライダーは、「筑波サーキット保険制度」に加入すること。
- 4) コース上で負傷事故があった場合など、オフィシャルが正しく救助活動を行うために、ライダーは負傷・身体的障害・疾患がある場合、参加申し込み時に大会事務局まで申告しなければならない。申告を怠ると参加が取り消される場合がある。
- 5) 満 20 歳未満の参加者は、参加申込書の誓約書に保護者の署名と実印による捺印とその印鑑証明 (3 ヶ月以内に取得したもの) を必要とする。
- 6) 上記の書類を選手受付時まで完全に提出できないものはいかなる理由があろうと競技に参加することはできない。
- 7) 参加を受理された後、参加を取消す申込者に参加料は返却されない。
- 8) 参加を拒否された申込者に対しては参加料が返還される。

## 第 9 条 参加申し込み期間

CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 グランドチャンピオンシップ 2019

**2019 年 10 月 15 日 (火) ～10 月 24 日 (木) 必着**

CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 ビギナーチャンピオンシップ 2019

**2019 年 10 月 15 日 (火) ～10 月 30 日 (水) 必着**

## 第 10 条 スポーツ安全保険

スポーツ安全保険に関する詳細は、MFJ が発行する「国内競技規則書 2019」の 417 ページから 419 ページを参照すること。

## 第 11 条 筑波サーキット保険制度

- 1) 筑波ライセンス所持者は、スポーツ安全保険が適用される。
- 2) 筑波ライセンスを持っていない参加者は、当該大会 (練習走行、予選、決勝) のみ有効の筑波サーキット保険制度に加入する。

ライダー・・・1,000 円

## 第 12 条 選手受付（書類検査）

選手受付時に下記の書類を提示もしくは提出しなければならない。

- ① 参加受理書
- ② MFJ ライセンス（ライダー/ピットクルー）
- ③ 筑波ライセンス（所持者のみ）
- ④ 車両仕様書
- ⑤ ライダープロフィール（提出を推奨します）
- ⑥ その他、大会事務局が指定したもの

## 第 13 条 車両の変更

参加する車両の変更は大会前日までに大会事務局に申し出ること。

変更手数料として、1 箇所につき 1,000 円の手数料を支払うものとする。

大会当日の変更は認められない。

## 第 14 条 参加車両

- 1) 全ての車両は、CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 グランドチャンピオンシップ 2019 大会特別規則書、CBR250R Dream Cup DUNLOP 杯 ビギナーチャンピオンシップ 2019 大会特別規則書に定められた車両規則に合致する車両でなければならない。
- 2) ゼッケンナンバーは、参加受理書に定めるゼッケン番号を車両前面に 1 ヶ所、シートカウル両側面に 1 ヶ所ずつ装着しなければならない。（天井ゼッケンの場合には、サポートゼッケンを義務とする。）  
数字の書体は Futura Heavy を基準とするゴシック体とする。また、デザイン文字、影付き文字などは認められない。
- 3) 各クラスのゼッケンナンバー色は下記の通りとする。

クラス	ベース色	文字色
CBR250R Dream Cup グランドチャンピオンシップクラス	白	黒
	ベース・文字共につや消しとする。	
CBR250R Dream cup ビギナーチャンピオンシップクラス	白	黒
	ベース・文字共につや消しとする。	

※ゼッケンベース色や、文字色、書体等は車検員の指示に従うものとする。

## 第 15 条 身分証（クレデンシャル）・通行証

- 1) 参加申し込みが正式に受理された参加者には、指定登録されたライダー、ピットクルーなどのクレデンシャルが大会事務局より送付される。（もしくは参加受付にて配布される。）
- 2) 参加者のトランスポーターは、大会事務局が交付する通行証を貼付していなければパドックへの通行および入場ができない。また駐車中も通行証を車の前方から見える位置に提示すること。通行証を確認できない場合は予告無しにレッカー移動する場合がある。
- 3) 通行が許される参加者のトランスポーターは、1 台とする。
- 4) 交付された身分証や車両通行証は他に貸与・転用してはならない。偽造、コピー等もしてならない。

違反があった場合は没収または罰則を科す場合がある。(失格もある。)

5) 身分証、通行証を紛失または破損した場合は事務局に再交付の手続きをとること。

#### 第 16 条 自動計測器 (トランスポンダー) の装着

- 1) 全ての参加者は大会事務局が用意した自動計測器を車検時まで装着し、公式予選、決勝レースを通じ装着していなければならない。取り付けを拒否した場合、当該車両およびライダーは出走を認められない。
- 2) 自動計測器の配布は選手受付時に行い、返却については各レース終了後1時間以内とする。(予選不通過車両は当該予選終了後1時間以内とする。) 万一破損・紛失した場合、1個につき50,000円(税込)、取付けホルダー1,000円(税込)が大会事務局より請求される。
- 3) 地面から60cm以内で、熱や振動の受けにくい位置とする。
- 4) トランスポンダーの動作確認の為、練習走行(任意)において最低2周走行すること。  
練習走行の不参加により、予選時のトランスポンダーの動作確認で計測器トラブルが生じた場合、正確な計測ができない場合もある。

#### 第 17 条 燃料規定

- 1) 燃料は、一般市販ルートで購入できる無鉛ハイオクおよびレギュラーガソリンに限る。AV ガスおよびレースガソリンは使用できない。
- 2) 燃料使用量に関する制限は無い。

#### 第 18 条 車両検査・装備検査

- 1) 参加車両の公式車両検査およびライダーの装備品検査は公式通知に示されたタイムスケジュールに従って指定された場所で行う。
- 2) 公式車両検査を受けない車両あるいは検査の結果、参加が不相当と判断された車両はレースへの出場が拒否される。
- 3) 大会中に、公式車両検査を受けた車両およびライダー装備以外の車両、装備を使用した場合、罰則が科せられる場合がある。
- 4) ライダーが競技中に着用しなければならないものとして装備検査を受けるものは次のとおりである。
  - ①ヘルメット ロードレースタイプのフルフェイスに限る。(MFJ公認のもの)
  - ②ヘルメットリムバー
  - ③グローブ 革製もしくは革同等の素材で出来ているものに限る。
  - ④レーシングスーツ 革製もしくは革同等の素材で出来ているものに限る。(MFJ公認のもの)  
※左胸前部内側または胸部下前立てにカタカナで氏名、アルファベットで血液型を記入すること。
  - ⑤ブーツ 革製もしくは革同等の素材で出来ているものに限る。
  - ⑥背負い式脊髄パッド  
※レーシングスーツに内蔵されている形式のものは主催者に確認すること。  
硬質プラスチックのもので、レーシングスーツに内蔵されているスポンジは認めない。
  - ⑦チェストプロテクター(胸パッド) 原則としてレース用を使用すること。
  - ⑧エアバッグシステム エアバッグベスト、ならびにエアバッグ機能付きレーシングスーツの使用を推奨する。
- 5) ライダーが走行中に装備しなければならないものについて、損傷、破れ、磨耗、劣化等で使用に際し、車検員が危険と判断したものは使用することが出来ない。
- 6) レース終了後、主催者が指定した車両およびライダーは再車検を受けなければならない。主催者の判断により車両の分解検査を行う場合がある。参加者はこれを拒否することはできない。分解検査はその車両のライダーおよびピットクルーが分解を行う。ライダーおよびピットクルーが分解できない場合は、主催者が有償にて代行する。

7) フレーム及びエンジンクランクケースを交換した場合は、刻印（フレーム No.及びエンジン No.）無し状態で販売証明の提示、または交換前の刻印のあるフレームを車検にて提示しなければならない。

#### 第 19 条 ピットおよびパドックの使用

- 1) ピットは、割り当てに従って使用すること。ピットの移動は禁止とする。
- 2) ピット内は火気厳禁とする。タバコ、カセットコンロ、暖房器具等の使用は禁止。喫煙は、場内の定められた場所に限る。
- 3) パドック内にペットを連れ込むことは禁止とする。

#### 第 20 条 プリーフィング

プリーフィングにはライダーは必ず出席すること。場所、時間については公式通知に示す。

#### 第 21 条 ピットレーン/ピットアウト・ピットイン

- 1) 大会期間中を通じてピットレーンのスピード制限は**40km/h**以下とする。違反した場合は罰則を科す場合がある。
- 2) ピットイン・ピットアウトについては公式通知にて示す。

#### 第 22 条 サインエリアおよびピットレーンの使用

サインエリアは、サインボードの掲示・計測のみに使用とし、椅子、パラソルの設置、飲食は禁止。ピットレーンを横切る際は、車両に充分注意すること。

(ライダー・ピットクルーに登録していない方の入場は禁止とする。)

#### 第 23 条 公式予選

- 1) 公式予選の義務周回数は定めない。
- 2) スタートグリッドは予選のタイム順で決定する。
- 3) 決勝レースの出場台数は、**36台**とする。  
ビギナーチャンピオンシップは、エントリー多数の場合、予選落ちの可能性あり。
- 4) コースインは、公式通知等で案内された通り行うこと。

#### 第 24 条 スタート方法

スタート方法については公式通知にて示す。

#### 第 25 条 競技中の注意事項

- 1) ピットインラインおよびピットアウトラインを跨いで走行することはペナルティーの対象となる。
- 2) 危険な走行、妨害走行などはペナルティーの対象となる。
- 3) スロー走行車は後方の安全を十分に確認し、合図をしながら基本的にはコースピット側（右端）を走行する。また、著しくスピードが落ちてピットに戻れないと判断した場合は、すみやかにコースアウトして安全な場所にマシンを止めなければならない。
- 4) 決勝レース中に車両をピットガレージへ入れた時点でリタイヤしたものとする。
- 5) ライダーはシグナルおよびフラッグシグナルを確認し、その指示に従う義務がある。
- 6) オイル漏れ等による車両トラブルによりオレンジボール旗提示を受けた車両は、速やかに安全な場所に停止しなければならない。

7) ジャンプスタートのペナルティに対し、「RIDE THROUGH」の文字の下に車両ナンバーを示したボードと黒旗を同時にコントロールラインで提示する。また、ピット側にもこれを提示しピット通告とする。

3 回目の提示を受けた周にピットインせず、ペナルティを実行しない場合、失格となることもある。また残り周回数によってはリザルトに反映させることがある。

8) いかなる場合も、逆方向への走行あるいは規定外のコースを走行してはならない。

#### 第 26 条 レースの一時中断

1) 競技監督が何らかの理由でレースの続行が危険と判断した場合、車両の走行およびレースを中断することが出来る。

2) レース中断の指示は、コントロールタワー前フラッグタワーおよび各ポストで赤旗を提示、またはシグナルによる赤色灯によって合図される。

3) 走行中のライダーは車両の速度を落とし、ピットレーンに戻らなくてはならない。(この時、後続車に注意のこと。)

4) その他に関しては、公式通知に示す。

#### 第 27 条 レースの終了

1) トップを走行する車両が各クラスに定められた周回数を終了した時点で、トップ走行する車両にチェッカーフラッグが振られる。

2) 各レースの終了はチェッカーフラッグによりトップ走者がゴールしたのち、2 分を経過した時とする。

#### 第 28 条 スタート練習

スタート練習は、基本的に特別スポーツ走行日に定められた時間帯で行うこと。やむを得ずコース内で行う場合は、練習走行及び予選終了後（チェッカー後）にバックストレート右側、プラクティススタート看板の位置からのみ行うことができる。同時にスタート練習できる台数は 2 台までとし、後続車や周囲に十分注意し、各自の責任において行うこと

#### 第 29 条 順位の決定

1) 優勝者は規定の距離または時間を完走して最初にフィニッシュライン（コントロールライン）を通過したライダーとする。

2) 映像判定が用いられる場合の順位の決定は、フロントホイールの先端がフィニッシュラインを最初に通過したマシンからとする。

3) 優勝者がフィニッシュラインを通過したら、他のライダーはその時点で走行している周回を終え、フィニッシュラインを通過した時点で終了となる。

4) コース上のフィニッシュラインで、チェッカーフラッグを受けた完走者の中から周回数の多い順に決定される。

#### 第 30 条 参加者の遵守事項

1) 参加申込後に何らかの理由で競技に参加できなくなった時は、その理由も合わせてリタイヤ届を提出すること。

2) 参加者は、出場する大会の前日までに、公式通知等で告知されている規則の変更や追加を確認しなければならない。

3) 参加者は、競技会期間中は競技役員の指示に従わなければならない。

4) 許された場所以外での喫煙は厳禁とする。

- 5) 参加者は、主催者や大会後援者、大会審査委員会およびレース参加者の名誉を傷つけるような言動をしてはならない。
- 6) 参加者代表は、自身の言動はもちろん、自チームのライダー、ピットクルー、ゲストなど全員の行動について責任を持たなければならない。
- 7) 参加者は、スポーツマンシップにのっとり行動しなければならない。
- 8) レース事務局の許可なく、ピット・パドックの占有をしてはならない。(ガムテープ・タイヤ等による場所取り)
- 9) ピット・パドック使用時に出るゴミ、廃液等は使用者が責任をもって処理し、ゴミは分別して処分すること。粗大ゴミ等(カウル、マフラー、タイヤなど)は必ず参加者が持ち帰ること。また、廃油入れには、ガソリン・クーラントは入れないこと。処理できない品の置き去りについては不法投棄となり処罰される。
- 10) 競技に関する業務に携わっている者およびライダーは、アルコール類または薬品(興奮剤、麻薬)を服用してはならない。
- 11) ライダー・チームクルーは、CBR250R Dream Cup グランドチャンピオンシップ 2019、CBR250R Dream Cup ビギナーチャンピオンシップ 2019 参加にふさわしい服装で参加すること。

### 第 31 条 主催者の権限

主催者は次の権限を有するものとする。

- 1) 参加申し込みの受付に際して、その理由を示すこと無く、参加者、ライダー、ピットクルーを選択あるいは参加を拒むことができる。
- 2) チーム名が公序良俗に反する場合、公式プログラム・結果表への表記の拒否または変更を命じることができる。
- 3) 競技監督が必要と認めた場合、ライダーに対し、指定医師による健康診断書の提出を要求し、健康上の理由による競技出場の可否を最終的に決定することができる。
- 4) 競技番号の指定、ピットの割当等にあたり、各参加者の優先順位を決定することができる。
- 5) やむを得ない理由により、公式プログラムの印刷に間に合わなかったライダーの氏名登録または変更について許可することができる。
- 6) すべての参加者、ライダー、ピットクルーの肖像権およびその参加車両の音声、写真、映像など、報道、放送、放映、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用することを許可することができる。
- 7) 公序良俗に反する言動がある参加者に対しては、選手受付後であっても参加を拒否することができる。
- 8) 保安上または不可抗力による特別の事情が生じた場合、大会審査委員会の了承を得てレースの延期、中止、およびレース距離の短縮、コースの変更等を決定することができる。

### 第 32 条 負傷時の医務室受診義務

負傷した際は、必ずサーキット内医務室の診断を受けなければならない。受診していない場合、保険の適用から除外される場合がある。

#### ●負傷時の指定病院

- (1) 医療法人八千代会・八千代病院  
茨城県結城郡八千代町栗山238  
TEL:0296-48-1181

### 第 33 条 抗議

- 1) 抗議の申し立てはライダーおよびエントラント代表者のみが抗議申し立てができる。
- 2) 抗議申し立てる場合、暫定結果発表後 30 分以内に抗議書に記載し競技監督に提出する。
- 3) 抗議に対する裁定は大会審査委員会が下したものが最終決定となる。審査委員会が下した裁定に関する

る抗議は認められない。

4) 抗議保証料は1項目につき**1万円**とする。またタイヤ、ガソリンに関する抗議保証料を**10万円**とする。

5) 特定のライダーに対する抗議は、抗議保証料の他に抗議者が検査費用を負担する。検査の結果違反が立証された場合には返却される。尚その場合は違反者が検査料を負担すること。

#### 第34条 賞典

賞典は優勝者のみトロフィーまたはそれに相当するものが与えられる。

#### 第35条 本規則の解釈

本規則および本競技会に関する公式通知や諸規則の解釈についての疑義がある場合、参加者は文書によって質疑申し立てができる。質疑に対する解答は、大会審査委員会の解釈または決定を最終的なものとして関係当事者に口頭で通告される。

#### 第36条 大会役員の責任

参加者、ライダーおよびピットクルーは大会役員が一切の損害補償の責任を免ぜられていることを知っていなければならない。すなわち、大会役員はその職務に最善を尽くすことは勿論であるが、その行為によって起きた参加者、ライダー、ピットクルー、および競技車両の損害に対して大会役員は一切の補償責任のないことをいう。

#### 第37条 公式通知の発行

本規則に記載されていない競技運営上の細則や、参加者に対する指示、本規則発表後に生じた必要指示事項は、公式通知によって示される。

公式通知は、

- ①参加者の住所に郵送される。
- ②大会事務局にて配布される。
- ③コントロールタワーの掲示板に掲出される。
- ④ライダーズブリーフィングで配布する。
- ⑤緊急の場合は場内放送で伝達される。

以上のいずれかの方法によって参加者に通告される。



## 第2章 車両規則

### 2019年度 「CBR250R Dream Cup 技術仕様」に準ずる。

#### 第1条 グランドチャンピオンシップ及びビギナーチャンピオンシップの補足事項

##### 1) タイヤウォーマーの使用制限

サイテイングラップ後、グリッド上においてタイヤウォーマーのためのジェネレーターを使用しても良い。また、ジェネレーター使用については、MFJ 国内競技規則 付則 4 ロードレース競技規則 17-4-4 に準ずる。

ジェネレーターはマシン 1 台につき 1 台とし、車両の後方に設置すること。他の車両との共有はできない。

##### 2) 車載カメラ

車載カメラの取り付けを許可する。ただし、脱落しない様、固定されなければならない。

車両以外への取り付けは許可されない（ヘルメット等）

車検で取り付け状態を確認する。

## 筑波サーキット保険制度のご案内

本保険制度はコース 2000・コース 1000 のコース上、およびピットロード・パドック内における事故に適用されます。

### 1. 補償の範囲

- ・他の車両と衝突した時のご本人のケガ
- ・他の車両にはねられた時のご本人のケガ
- ・壁、ガードレールなどに衝突した時のご本人のケガ
- ・ピットロード上、パドック内で車両と衝突した時のご本人のケガ

### 2. 補償金額

死亡保険金 350万円 / 後遺障害保険金 9～350万円(後遺障害の程度に応じて) / 入院保険金(1日につき) 5,000円  
手術給付金 50,000円(1事故による入院に対して1回まで) / 日帰り手術給付金 25,000円 ※通院補償はありません。

### 3. 補償期間

当該日のみ有効

### 4. ご加入費用(保険料)

1日4輪 500円 / 2輪 1,000円 ※2輪保険料の改定は2019年1月1日より

### 5. お受け取りの条件

- 1) 保険制度ご加入のご本人様となります。(死亡の場合は、法定相続人となります)
- 2) 当該日のサーキット走行中に起きた事故が原因の死亡、負傷等に限りです。
- 3) 負傷した場合は、必ず医務室に行って事故記録をご記入ください。負傷の記録がないと保険の請求はできません。
- 4) 死亡、後遺障害保険金は、いずれも事故の日からその日を含め180日以内の発生に限りです。
- 5) 入院保険金は、事故の日からその日を含め180日以内となります。(事故日より180日分を限度)

### 6. 申し込み方法

貸切される主催者様は「筑波サーキット保険制度 申込書」に全参加者の氏名と必要事項をご記入の上、保険料×人数分の掛金を添えて、走行日当日の走行開始前に筑波サーキットにてお支払下さい。

### 7. 申し込み条件

当サーキットの使用における貸切規約、注意事項等を遵守いただく事が加入の条件になりますので、ご理解の上、予めご了承ください。

## 《保険金請求の手順》

### 1. 事故日より14日以内に筑波サーキットまでご連絡ください。

TEL:0296-44-3146(9:00～17:00) または E-mail:info@jasc.or.jp

#### ●ご確認させていただく点

受傷者(加入者)氏名・受傷日・主催者名・筑波サーキットライセンス(※お持ちの場合)  
日中連絡可能な電話番号・入院期間・手術の有無

### 2. 筑波サーキットより保険会社へ事故通知を行います。

### 3. 保険会社より確認のご連絡をさせていただきます。

### 4. 保険会社より保険金の申請用紙をお送りします。

### 5. 保険金申請用紙にご記入のうえ、必要書類を添えて保険会社にご返送いただきます。

### 6. 保険会社にて内容確認のうえ、ご本人様に保険金が支払われます。